

# たばこ対策について

資料No. 1

## たばこ対策の3本柱

## 現状

## H30年度の取組

### 禁煙支援

**喫煙率 男女計16.5%(H29年)**  
男性28.1%、女性8.2%

**たばこをやめたい人の割合  
男女計31.7%(H29年)**  
男性29.1%、女性38.2%

**公表している禁煙外来医療機関**  
H30年6月現在 128機関  
(うち保険適用医療機関 110機関)

- 県ホームページによる禁煙外来情報の提供 (H18年～) [継続]
- 禁煙支援検討会の実施 (H25年～) [継続]
  - ・ 県内2地域で禁煙支援に関する検討会を開催
- 禁煙支援体制整備事業(H26年～) [継続]
  - ・ 特定健診・保健指導実践者等を対象に研修会を開催
- 若年女性の喫煙対策 (H22年～) [継続]
  - ・ 禁煙支援コミュニティサイトの運営
  - ・ 成人式で普及啓発リーフレットを配布
  - ・ 歯科診療所、大学、保育園等へのポスター掲示依頼
  - ・ 地域機関における出前講座の実施

### 未成年者の喫煙防止

**未成年者喫煙率の減少傾向**  
高校2年生  
H22 (男女の別なし)6.5%  
H25 (男女の別なし)4.8%  
H28 (男女の別なし)2.7%

- 禁煙ポスターコンクール (H3年～) [継続]
  - ・ 小中高校生を対象に「たばこの煙のない環境づくり」をテーマに作品を募集

### 受動喫煙防止

**公共施設の禁煙・分煙実施率**  
H28年 99.6% 目標100%

**職場の受動喫煙の状況**  
H29年 31.2% 目標0%

**禁煙・分煙宣言施設  
登録件数 5,741件 (H30年3月)**

**健康づくり支援店  
「禁煙・分煙対策部門」  
654件 (H30年3月)**

- 禁煙・分煙宣言施設登録事業 (H16年～) [継続]
  - ・ 地域機関での検討会の実施
  - ・ 出前講座などを活用し、登録施設数の増加を図る
  - ・ 施設管理者への普及啓発
- 健康づくり支援店「禁煙・分煙対策部門」(H20年～) [継続]
  - ・ 飲食店のセミナーや研修の機会に、本事業について紹介し、登録に結びつける
- 受動喫煙防止普及啓発事業(H30年～) [新規]
  - 改正健康増進法の内容の周知を目的とする広報の実施
  - ・ 雑誌広告、ラジオスポットCMを利用した県民向け啓発広報
  - ・ 飲食店をはじめとする事業所向けの啓発物作成